

# 平成26年度 県外生協訪問見学学習会報告



日時 平成27年3月17日(火)～19日(木)

訪問先 宮城県内の被災地、宮城県生協連、みやぎ生協、トヨタ自動車東日本(株)他

今年度は国内生協訪問学習会として被災地の現状と宮城県の生協の復興の取り組みについて訪問見学し、これからの課題を学習することを目的に開催しました。



参加者 12名(トヨタ1名、コープあいち3名、かりや愛知中央2名、あいち1名、愛知県職員1名、南医療1名、トヨタ車体1名、東海コープ1名、連合会1名)





みやぎ生協本部にて宮城県生協連宮本弘会長理事、みやぎ生協大越健治専務理事、五十嵐桂樹理事長スタッフと懇談



昨年12月にオープンしたみやぎ生協の最新店「太子堂店」



震災資料室で被災地宮城の復興の現状等を映像と資料で説明を受ける



隣接する競合店ヨークベニマル太子堂店を見学。太子堂店見学後「あすと長町」仮設住宅・復興住宅を見学し、仮住まいの方がまだ6割みえ、地価の高騰により資金面に余裕があり新しい住宅に出られる方と仮設を出られる方との格差が報告された





石巻市内の日本製紙工場、門脇小学校、日和山(ひよりやま)公園等の被災地を見学



語り部のみやぎ生協前地域代表理事大和きよ子様



みやぎ生協「蛇田店」メンバー集会室にてボランティア活動の取り組み報告

震災前の風景



震災時、波にのまれて屋根の上で一晩を息子さんと明かした体験をされた佐藤ひで子様

事務局の秋山真弓様

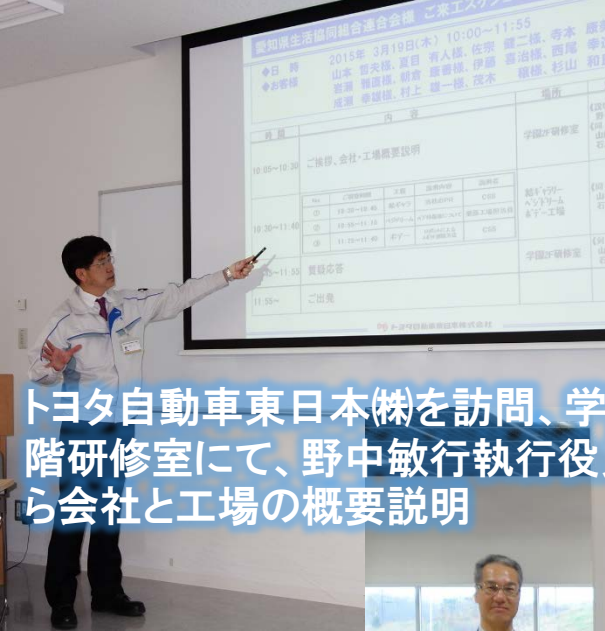


宮城県漁協様



三陸産の塩蔵わかめ 株式会社志田金様





工場の自家発電で発生した廃熱を再利用した水耕栽培によるパプリカを栽培している「ベジドリーム栗原」へ移動し、工場と農場が共存共栄する仕組みを見学学習

トヨタ自動車東日本(株)を訪問、学園2階研修室にて、野中敏行執行役員から会社と工場の概要説明



車づくりへの考え方、東北地域への関わり方、環境への取り組みのお話を聞き、東北を基盤にして地域と一体となったものづくりをされていることが理解できました。

ゆりあげ港朝市協同組合の櫻井広行代表理事



津波被害の大きかった名取市閑上地区の朝市側のメープル館を訪問



復興仮設店舗の閑上さいかい市場で店舗見学と地元の商品の買い物